



東京芸術祭 APAF2020 オンライン開催 APAF Young Farmers Camp 参加者募集 [応募締切 2020年8月22日(土)]



「Asian Performing Arts Farm (APAF : エーパフ)」とは、アジアのアーティストたちが相互交流によって創造する力を高め、文化や国境を超えて活躍する人材への成長を目指す、東京芸術祭内の人材育成プログラムです。
| APAF2020 特設サイト <https://apaf.tokyo>

APAF2020テーマ「Anti-Body Experiment」

APAF2020は原則オンライン開催、全体のテーマを“Anti-Body Experiment”と決めました。10月のアジアの状況は予測もつきませんが、次の新たな感染症に備え“集まらないこと”と向き合い、“集まらないこと”への抗体（Anti-Body）を作る実験です。公演映像の配信のようなパフォーマンスのオンラインコンテンツ化＝非身体化ではなく、オンラインコンテンツのパフォーマンス化＝身体化を目指します。未来を生き抜くためのパフォーマンスの突然変異が生まれることを期待しています。

APAFディレクター 多田 淳之介

APAFのプログラムのひとつ「APAF Young Farmers Camp」(YFC)は、将来国際的な活動を視野に入れている日本を拠点に活動する20代までのアーティスト、プロデューサー等を対象としたスタディグループです。国や文化を超えた協働から何が生まれるのか、APAFでの国際協働の現場見学、レクチャー受講、参加者同士や海外アーティストとのディスカッション等を通じて、将来の活動への新たな視座の獲得を目指します。期間中はAPAF2020 YFCファシリテーター 柴 幸男（劇作家・演出家・ままごと主宰）がプログラムを進行し、参加者をサポートします。【実施言語：日本語】

APAF2020 YFCファシリテーター 柴 幸男 より

「海外」を体験するならできるだけ若いうちが良いと思う。旅行代理店のキャッチコピーみたいだけど、本当にそう思う。反面、僕は自分をドメスティックな人間だと思っている。この国に生まれ、この国に育ち、この国の言葉で戯曲を書き、この国の俳優やスタッフと、この国の人々に見られる演劇を長く作ってきた。だけど、当たり前だけど、世界も、演劇もそんなに狭くない。少ないながらも経験した国際プロジェクトの数々で痛感した。自分がいかに狭く、小さいか。文脈から離れ、ひとりの人間として、なにを、どうして、つくっているのか。そして、これからどうするのか。それを考えなければいけない瞬間が「海外」にはある。そして、そのとき同時に巨大な自由を感じる。無意識の束縛から創作が解放される風を感じる。そんな経験はできるだけ多くある方がいいし、なるべく早い方がいい。フットワークも、しがらみも、体重も、すべてが軽い季節にその風を感じて欲しい。APAF Young Farmers Camp。興味はあるけど機会がない勇気がない、そんな人こそ参加してください。自国で「海外」を体験できるチャンスはそんなにないし、それを同世代の仲間と一緒にできるのも貴重です。これからの世界で、これからの自分が何をするのか。ともに考えましょう。



柴 幸男（しば・ゆきお）

1982年生まれ。劇作家、演出家、ままごと主宰。劇場から船上まで、学芸会から工場見学まで、場所や形態を問わない演劇活動を全国各地で行う。2010年『わが星』で第54回岸田國士戯曲賞を受賞。2013年瀬戸内国際芸術祭より香川県小豆島での継続的な滞在制作を開始。島民や観光客を巻き込み、“その時、その場所で、その人たちとしかできない演劇”を創作上演。2017年『わたしが悲しくないのはあなたが遠いから』（フェスティバル/トーキョー17）を発表、隣り合う劇場での2館同時上演を行う。翌年、同作を台湾にて再創作し台北芸術祭にて発表。多摩美術大学専任講師。

APAF2020 Young Farmers Camp 実施概要

■実施内容

- ・ APAF Labのレクチャーやプレゼンテーション等の傍聴、APAF Exhibitionのクリエイション見学、APAF2020参加アーティスト等との交流
- ・ 国内外での活動に関するレクチャー受講、参加者同士のディスカッション
- ・ 参加者それぞれの関心に基づくリサーチ（希望があればリサーチのためのアクティビティを実施）

※APAF2019 例：

- 「Young Farmers Salon」 <https://apaf-tokyo.wixsite.com/2019/young-farmers-salon>
… サロン形式の交流の場を通じて、同世代のもつ問題意識についてリサーチを実施
- 「Young Farmers Park」 <https://apaf-tokyo.wixsite.com/2019/young-farmers-park>
… ワークショップ形式によるリサーチを実施

- ・ 東京芸術祭のプログラム鑑賞（レポート提出、一部チケット代補助あり）
- ・ 期間終了後に最終レポートを提出（APAF2020特設サイトに掲載）

※原則として全てのプログラムをオンラインで実施します（使用予定のツール：Zoom、Slack、One Drive、Facebook等）。

※プログラム実施日程以外にも、随時、Slack、Facebook等で情報交換、ディスカッションを実施します。

※活動において、経費、交通費がかかる場合は一部を補助します。

※APAF Lab、APAF Exhibitionの現場では、英語を用いる場面もあります（一部プログラムのみ日英通訳有り）。

■実施スケジュール

期間：9月10日(木)～10月25日(日)

プログラム実施日程	9月10日(木) 9月17日(木) 9月24日(木) 10月1日(木) 10月8日(木) 10月19日(月)～10月25日(日)
最終レポート提出 〆切	11月1日(日)

※活動の時間帯については未定です。

※上記日程以外にも、APAF2020のプログラムの見学が可能です（詳細はプログラム初日に説明）。

APAF2020 Young Farmers Camp 募集概要

■参加費
無料

■実施言語
日本語

■応募資格

次の1～6のすべてにあてはまる方

1. 日本を拠点に活動しており、今後、国際的に活動していきたい
2. 舞台芸術作品やプロジェクトにおいて創作上重要な役割を果たしている（演出家、俳優、振付家、ダンサー、ドラマトウルク、企画者、制作者等）
3. 原則18歳から29歳まで（高校生不可）*
* 未成年の方は保護者の同意が必要です。
4. 原則、全日程に参加が可能（参加不可の日がある場合も応募は可能ですが、全日程参加可能な方が優先）
5. オンラインでの活動に必要な環境を整えられる
 - セキュリティに問題がないインターネット接続環境
 - グループビデオ通話、動画閲覧、大容量ファイルのダウンロード等に十分に対応できるインターネット接続環境
 - Zoomのグループビデオ通話*、Slack、One Drive が利用できる端末（使用ツールは参加者の状況やプログラム内容に応じて追加、変更となる可能性あり）
* Zoomの使用に必要なシステム要件：<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023>
 - スマートフォンのみでの参加は非推奨
6. 積極的に他の参加者等とコミュニケーションをとり、主体的に参加する意思がある

■募集人数
5名程度

■募集期間
2020年7月14日(火) 16:00～8月22日(土) 23:59（日本標準時）

■選考方法
APAFディレクター、APAF2020 YFCファシリテーターによる書類選考を行います。

(応募方法は次ページ)

APAF2020 Young Farmers Camp オンライン説明会 開催

日程：7月22日(水) 21:00～

出演：APAFディレクター 多田 淳之介、APAF2020 YFCファシリテーター 柴 幸男

配信URL (YouTubeライブ)：<https://youtu.be/j5hSNI2rTNQ>

ご応募を検討中の方に向けたオンライン説明会を開催します。
みなさんからのご質問に、多田ディレクターと柴ファシリテーターがリアルタイムでお答えします！
APAF Young Farmers Campについて深く知る機会です。ぜひご覧ください。

■ 応募方法

以下、応募フォームより必要事項を入力の上、送信してください。

応募フォーム <https://form.run/@apaf2020yfc>

※応募受付は日本語のみ

<必要事項>

1. 氏名もしくはアーティスト名
2. 活動拠点（都市名、複数ある方は全て）
3. 生年月日
4. メールアドレス
5. 連絡先住所
6. 日中連絡のつく電話番号
7. 職業（所属等）
8. アーティストプロフィール（400字以内）
9. 写真（6か月以内に撮影したもの。バストアップ1点。JPEGまたはPNGで添付）
10. ウェブサイト（あれば）
11. これまで関わった作品の動画リンク（YouTube等）
 - ・ 作品におけるご自身の役割を記載してください
 - ・ 必要に応じて閲覧制限を設定してください
12. 応募動機（400字以内）
13. 英語レベル（選択式）
 - a. 簡単な自己紹介ができる
 - b. ある程度準備しておけば、自身の活動を説明することができる
 - c. 自身の専門分野において、議論のなかで考えや意見を述べることができる
14. オンラインミーティング等に使用する機材（選択式／複数選択可）
※オンラインでの活動に必要な環境は「応募資格」をご確認ください
15. 参加に際して使用するネットワーク環境
16. 実施スケジュールの内、参加できない日程（あれば）
17. 応募にあたって事務局への連絡事項等

■ 応募締切

2020年8月22日(土) 23:59（日本標準時）

■ 結果発表

合否に関わらず、選考の結果は応募者全員にメールで通知します。

必ずメールでの連絡が受取れるようPCや携帯電話の設定をご確認ください。

選考結果発表：2020年8月29日(土) までに通知

※合格者はプログラム開始前に事前インタビュー（オンライン）有り

■ 留意事項

お預かりした個人情報厳重に保管し、本企画に関する諸連絡以外に使用することはありません。

【お問い合わせ】 APAF制作オフィス MAIL : apaf@tokyo-festival.jp TEL : 03-4213-4293（平日10時～19時）

主催：東京芸術祭実行委員会〔豊島区、公益財団法人としま未来文化財団、フェスティバル/トーキョー実行委員会、公益財団法人東京都歴史文化財団（東京芸術劇場・アーツカウンシル東京）〕